

前期の感想

遠藤京介

今年から Unix を使い始めて、それまで使っていた Windows との違いにとっても驚きました。私はパソコンが得意ではなかったのですが、この授業について行けるのだろうかという正直不安でした。

プログラミングの大変さは、同じサークルの先輩から聞いていて心構えはしていたものの、想像を超える大変さで最初は課題に取り組むのもやっとでした。授業の回を重ねるごとに、自分で出来ることが少しずつ増えて行って、かすかではあるがスキルアップしているという実感が持てました。

課題は、進数問題とプログラム問題に分かれていて、課題に取り組む際は、友達と一緒にやったことの方が多かったです。一人で考えても分からないプログラム問題は、一緒に取り組むことで課題も提出できたし、理解も深まった感じがしました。

毎週の課題と先生の授業で、パソコンが苦手だった私もプログラミングが理解できるようになりました。特に進数問題は、他の人に教えることも出来ました。前期の間、本当にありがとうございました。残りの前期の授業と、後期の基礎プログラミングⅡの授業も、よろしくお願いします。